

「**学びの実感により自己を形成する子ども(3年次)**」  
 「**教科の本質から資質・能力を顕在化させる授業デザイン**」

文部科学省「発達障害に関する教職員等理解啓発・専門性向上事業」委託校

国立教育政策研究所「教育課程研究指定校事業幼小校種間連携」指定校



子供、乗り出していますか？  
 物足りなさ、感じていませんか？  
 これから、どうしますか？

【研究発表協議会にむけて】

本校では、教育目標を達成するために「わたしが生きる学校」を掲げています。自己実現するためには子供自身の自己形成が重要となります。日々の学習の場において、この自己形成する力を育成する手助けをするためには、教科の本質を教員がしっかりとりえて、子供の持っている資質や能力を育てていかなければなりません。

本研究テーマは「教科の本質から資質・能力を顕在化させる授業デザイン」を副題としています。子供の資質・能力を明確化するためには、どのように授業をデザインしたらよいか。研究成果の一端を公開授業でご覧頂き、全体会や分科会でご議論・意見を賜り、藤井千春先生のご指導によって本テーマをさらに深く掘り下げ、協議会を有意義なものにしていければと願っています。

滋賀大学教育学部附属小学校  
 校長 磯西 和夫



開催期日

平成31年 2月2日 (土)

9:00	9:30	10:15	10:30	11:15	11:30	12:15	13:30	15:00	15:15	16:30
受付	公開授業 I	移動	公開授業 II	移動	全体会 (大ホール)	昼食・休憩	講演会 (大ホール)	移動	教科別分科会	

【主催】滋賀大学教育学部附属小学校

【後援】滋賀県教育委員会 滋賀県小中学校教育研究会